

令和5年4月26日（水）施設内研修会

テーマ：「仕事に対する取り組み方について」



○仕事に対する姿勢とは…

- 仕事に熱意を持ち、自分なりに工夫をする。
- 体の構えや格好と物事への構えを合わせたもの。
- 仕事に対する情熱ややる気、自分でも考えようとする意識。
- 前向きに取り組み、協調性を大切にする。



○仕事で必要とされる人の7つの特徴

1： **仕事が早い**（与えられた業務を時間内にするのは最低限の事。

いかに早く効率良く、丁寧にできるかを常に考え行動する。他の人より時間がかかってしまう。なぜという気持ちを持つ。それに気が付かない人は、周りが見えていない人です。

2： **前向き** どんないやな仕事でも頑張れる（頑張っていると必ず誰かが見ていて評価してくれる。）

3： **協調性がある。**

4： **主体性を持って行動する。** 自分自身の考えに基づき、決断・行動する。

5： **責任感がある** 仕事での責任感とは、ミスをしない事ではなく、仮にミスをしても投げ出さず、最後までやり遂げる事。目標達成の為に粘り強さ、誠実さは職場で求められる。

6： **報連相をしっかり行う。**

7： **気配りができる。** 周囲を思いやって動くことを心がける。

○仕事ができる人とは…

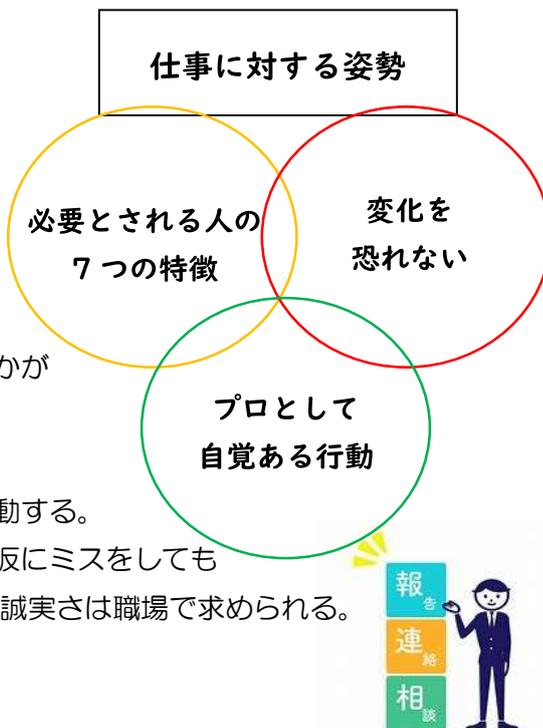
決断力があり、判断するスピードが早い。状況を的確に把握し物事に優先順位をつけられる（今これをするべきなのか、後回しにするかを素早く決める。）自ら考え率先して情報を取りに行き、仕事を生み出す力があるかどうか大きな差になっていきます。指示を待たずに状況を見て動く事が出来る。臨機応変に対応する事が出来る。不測の事態の時も冷静に対処できるように常にどのようなリスクがあるか意識し、仕事に取り組む。

「仕事ができる人＝全部自分で出来る人」とは限りません。

自分のキャパシティとチーム内（一緒に仕事をする人）の適材・適所を見極め、誰が何を得意かを把握し、相手の状況に配慮した上で、仕事を頼む事も大切です。自分の周りの為に協力を惜しまない事も大切です。

○変化を恐れない

今いる場所で満足し、新しいことに挑戦するのが億劫になっている人もいるでしょう。慣れた事をやるより、新たな事にチャレンジする気持ちを持つ事も大切です。



～プロとして自覚ある行動を心がける～

私たちはそれぞれ、看護・介護のプロです。与えられた仕事をきっちりこなしていく。人より劣った部分があれば、教えてもらう頼む、日々勉強し練習する。

皆様、研修会お疲れ様でした。講師による体験話など今自分がここにいるのは以前の職場の経験や失敗など自分一人で仕事をしてきたわけではない事。周りの協力や努力が今に繋がっているのだと思います。一つの事を長く続ける事は、簡単な事ではありませんが、みんなで助け合い今を大切に頑張ってください。

